

平成23年度障害者雇用職場改善好事例の  
厚生労働大臣賞受賞者について

「障害者雇用職場改善好事例募集」の趣旨

障害者雇用事業所で行われている雇用管理や雇用環境の改善等の様々な取組の中から、他の事業所のモデルとなる好事例を募集し、優秀事例を表彰するとともに、広く一般に周知することによって、企業における障害者の雇用と職域の拡大及び職場定着の促進を図るとともに、障害者雇用に関する理解の向上を図る。

※ 平成23年度は発達障害者の雇用促進と職場定着を図ることを目的として、職場改善好事例を募集

○最優秀賞（厚生労働大臣賞）（計 1 件）

都道府県	事業所名	講評
神奈川県	富士ソフト企画株式会社	多くの発達障害者が、1人の離職者もなく、平均5年以上継続して就労している。幹部社員が積極的に外部の研修会に参加し、発達障害についての理解を深めるとともに、社内研修も実施し、職場全体で障害特性の把握に努めている。また、発達障害者本人に対してもコミュニケーション上の課題や行動の改善のために社内研修を活用することにより、職場での行動や意欲等が改善された点が評価できる。さらに、発達障害、身体障害、知的障害、精神障害も含めた全ての障害者が互いに支援しあうピアサポートの実施や社内の職業コンサルタントと発達障害者支援センターのスタッフの連携による月1回の面談により、職場定着を図る等、幅広い取組を行っている点も評価できる。